

# ランデックス®装填機

ランデックス®装填機は圧搾空気を利用して発破孔に粒状含水爆薬《ランデックス®(粒状エマルジョン爆薬)》を装薬するための装置です。ランデックス®装填機はANFO爆薬の欠点(水孔で使用できない、後ガスが悪い)を補いながら、ANFO装填機同様の効率的な装填を可能にしました。

## ▶ ランデックス®装填機の優位性

- 1 安全性: 切羽から離れて(1~2m)の装薬が可能で、切羽密着時間が短縮されます。アイデット(導火管付き雷管)の使用により、静電気や漏洩電流等に対しても安全です。
- 2 作業性: 装薬時間、結線時間が短縮され、サイクルタイム短縮が期待されます。また機械装填により、突き押し、踏前孔によるしゃがみこみ作業等の作業者の負担が軽減されます。
- 3 取扱性: 含水爆薬を粒状化したことにより、ANFOの機械装填のように簡単に扱うことができ、システムがシンプルです。
- 4 環境性: ランデックス®を使用しますので、後ガスが良好で水孔での使用が可能です。

## ▶ ランデックス®装填機の特徴



装填機搭載状況 (4t 車)



装填機による装薬風景

- 1 非圧力容器であるため装薬途中でも爆薬の注ぎ足しが可能で、装薬作業を中断することがありません。
- 2 小型でシンプルな構造の為、トラック 1 台に 3 ホースの装填機とコンプレッサーを搭載することができます。
- 3 薬量設定機能(4 チャンネル)とロータリーバルブによる正確な計量(200g 単位)により、過装薬を防止することができます。
- 4 残薬排出口より、容易にタンク内の残薬を排出できます。

- 5 ANFO 装填と同様、ランデックス®をエア装填するため、ホース内に薬が残留せず、ホース内の薬の抜き取り(掃除)作業が不要です。
- 6 ANFO 爆薬も使用可能ですので切羽状況によってはランデックス®と ANFO を併用した使い分けも可能です。



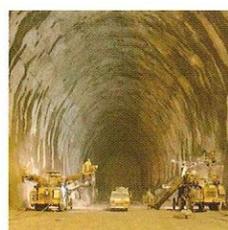
ランデックス®装填前



ランデックス®装填後

装填機寸法および仕様

寸法(縦X横X高さ)	重量	容器容積	タンク容量(基)	圧気消費量(台)
2500 X 1500 X 2000 (mm)	900kg	0.29m <sup>3</sup>	60kg	5m <sup>3</sup> /分



●本社(管理本部)	〒130-0015 東京都墨田区横網 1-6-1 (国際ファッションセンタービル 9 階)	TEL.03-5637-0901	FAX.03-5637-0940
●北海道営業部	〒073-0138 北海道砂川市豊沼町 63	TEL.0125-55-2323	FAX.0125-55-2341
●東北営業部	〒980-0811 宮城県仙台市青葉区一番町 2-8-15 (太陽生命仙台ビル 3 階)	TEL.022-265-0203	FAX.022-265-0355
●東日本営業部	〒130-0015 東京都墨田区横網 1-6-1 (国際ファッションセンタービル 9 階)	TEL.03-5637-0903	FAX.03-5637-0938
●中日本営業部	〒451-0044 愛知県名古屋市西区菊井 2-19-11 (大興クレアシオン 2 階)	TEL.052-586-1373	FAX.052-581-0072
●西日本営業部	〒560-0083 大阪府豊中市新千里西町 1-2-14 (三井住友海上千里ビル 7 階)	TEL.06-4863-7821	FAX.06-4863-7610
●九州営業部	〒810-0012 福岡県福岡市中央区白金 1-20-3 (紙与薬院ビル 10 階)	TEL.092-526-2112	FAX.092-526-2097